

さくら並木

～コロナ禍を乗り越えるためのキーワード～

①ワクチン接種 ②官民一体 ③デジタル化

大河原町長 齋 清志

迎えた新年は、『雪あり、寒さあり、コロナあり、でも人出なし』と誰が言ったか判りませんが、非常に厳しい社会経済環境の幕明けとなりました。そして、11都道府県に『緊急事態宣言』が発出された後も、新型コロナウイルスの感染拡大が止まる兆しは見えない状況です。本町でも酒を提供する飲食店でのクラスターの発生や家庭内感染の広がり等もあり、陽性患者の確認は増加の一途を辿り続けています。

国は2月末より、コロナ禍を乗り越えるための一つのキーワードである『ワクチン接種』を開始するとしています。自治体での早期の体制整備が求められるなかで、本町においても万全な対応となるよう地元医師会との調整や接種方法・場所等の協議を進めているところであります。コロナ禍を克服した先のポストコロナ時代の社会像を見据えながら、『ワクチン接種』による社会不安の解消と痛んだ経済の再生に大きな期待を寄せています。

さて、コロナ禍は、日常生活が制約されるなかにあつて、人や地域のつながりの分断に拍車をかける結果を生みました。一方経済界は、リーマンショックを超える経済的な打撃を受けながらも、『官民一体』

となったデジタル技術の活用によって、社会を変える動きのきっかけをつくりました。歴史を振り返れば、戦後の世界を驚かす経済復興やバブル崩壊後の失われた20年からの脱却も、さらには東日本大震災を始め大災害からの復旧復興も、全て『官民一体』の取り組みが必須の条件であつたと受け止める所です。コロナ禍を乗り越えると同時に、本町の持つ特徴を存分に活かした真の地方創生の実現に向けて、民間との連携の強化を図り『官民一体』を二つ目のキーワードと位置づけたいと考えています。

さらにコロナ禍は、これまでの人と人・人と地域・地域と地域とのつながりに新しい視点と教訓を与えてくれたものと理解しています。それが三つ目のキーワードである『デジタル化』ではないでしょうか。オンラインによる会議・教育やテレワークによる働き方等を通して、様々なICT（情報通信技術）の仕組みが活用されることとなりました。

本町の教育現場では、以前から日常の授業においてもICTが利用され、GIGAスクール構想に対する取り組みは県内のトップランナーとなっております。また、IOT（モノのインターネット化）活用による高齢者の見守りに関する実証実験も県内に先駆けて開

始されています。AI・IOT・ビッグデータや、SDGs・Society 5.0等の推進によって、持続可能な多様性と包容性のある社会の実現を目指すこととしています。本町としても『誰一人取り残さない』という決意が求められているのです。

今まさに、経営トップのマインドが重要とされる時代にあつて、このコロナ禍を乗り越えるためのキーワードに率先した取り組みが重要であることを実感しています。本町の明るく輝く未来のために、全力投球してまいります。

(1月19日記)





未来の大河原町

6年生の国語で「町の幸福論」という学習を行いました。自分たちの町の未来について考えを広げ、プレゼンテーションをするという学習です。

まず、「大河原にはどんな良いところがあり、どんな課題があるのだろう。」「大河原をどんな街にしていきたいか。」など、グループで話し合いました。そして、町の現状について情報を集めて整理した後、どんな提案ができるか考えました。

「アスレチックなどの子ども遊び場を作ったらよいのではないか。」
「桜をモチーフにした記念品を作ろう。」

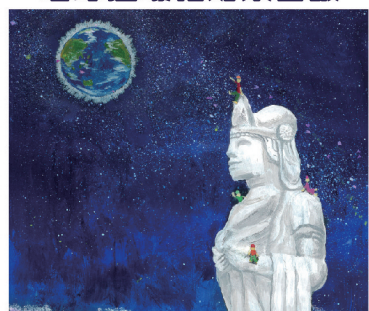
「桜の枝を使った染め物の特産品

えずこホール イベント案内

AZ9 ジュニア・アクターズ第28回公演

しはた観音 サミット

～地球温暖化対策会議～



仙南地域 2市7町の小学校 4年生から 6年生で構成された児童劇団、AZ9 ジュニア・アクターズの今回の公演の舞台は柴田町。

地球温暖化に困った子どもたちは船岡城址公園にいる平和観音様のもとへ。子どもたちの願いを叶えるべく、全国の観音様たちが柴田町でサミットを開催しましたが、あれやこれやと事件が…はてさて人類は地球を救えるのか!?

コロナに負けずにレッスンを重ねた、元気いっぱいな子どもたちのダンスと演技をどうぞお楽しみください!!

TICKET 全席自由
2021
2/13 [土] 一般 1,000円 U-24 600円
14 [日] 親子ペア 1,400円
両日14:00開演 ※4歳未満のお子さまは入場をご遠慮ください。

コトバがツナガル
ココロがツナガル 発表会 &
キク・ミル・ツナガル～えずこ復興応援プロジェクト～
音楽喫茶 ezuko
2/7(日) 14:00～ 500円

みんなおいてよ!
えずっこひろば
～親子で楽しむ遊びの場所～

2/10(水)
10:00～12:00
ホワイエ 参加無料
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)
ひなまつり工作をするよ!

すべてのイベントで、コロナ感染予防対策を実施しております。



えずこホール
仙南芸術文化センター

お問い合わせ TEL 0224-52-3004
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島 1-1
URL : <http://www.ezuko.com/>
info@ezuko.com



にしたらよいのでは。」
などなど、どれもが良く考えられたすばらしい提案でした。
さらにこれを分かりやすく伝えるためにプレゼンテーションソフトを活用して発表会を行いました。
大河原の未来は、この子どもたちに託すことができそうです。

金ヶ瀬小学校

暗唱大好き

暗唱朝会を通して他学年との交流を

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年度南小学校では、各教室をインターネットでつなぎテレビで視聴できる「オンライン朝会」を行っています。

1学期に引き続き、2学期も「暗唱朝会」を行いました。2学期の最後を飾ったのは6年生。特に、谷川俊太郎の「生きる」の発表は圧巻でした。「生きているということ」のフレーズを小グループに分かれてリズムよく唱え、聞き手は詩の世界の中に引き込まれていきました。先生方からは「最高学年としてふさわしい発表でした。」という称賛がたくさん聞かれました。

そのほかの学年も、年間を通し

て暗唱の発表をすることができました。上学年に憧れる下学年。下学年の暗唱を聞いて懐かしむ上学年。直接顔を合わせなくても、暗唱を通して交流を深めることができた1年間となりました。来年度の暗唱も楽しみです。



大河原南小学校